

平成 28 年度スポーツ少年団組織整備強化費助成  
実施要項

1. 主 旨 都道府県スポーツ少年団の指導体制の強化と組織の質的向上をめざしその機能を充実させることを目的に、助成を行う。
2. 名 称 平成 28 年度スポーツ少年団組織整備強化費助成
3. 期 間 平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

4. 助成金充当内容

(1) 都道府県関係組織整備強化費（全県対象）

1) 都道府県スポーツ少年団強化育成費

各都道府県の実状に応じて次の内容等を実施する。

- ①県内研修（指導者、リーダー、育成母集団等）
- ②市区町村担当者研修等
- ③ジュニア・リーダー養成
- ④各種交流
- ⑤その他

※ ジュニア・リーダー養成を実施する県については、別に定める実施要項を遵守のこと。

2) 都道府県スポーツ少年団強化育成および管理費

- ①指導者組織の育成援助
- ②リーダー組織の育成援助
- ③巡回指導の実施
- ④県内組織の強化に関する運営管理
- ⑤登録処理・管理
- ⑥その他

3) ブロック会議（出席旅費）

(2) ブロック関係組織整備強化費（該当県のみ対象）

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| ①ブロック指導者研究協議会費           | … 開催主管県のみ  |
| ②ブロック会議開催費               | … 開催主管県のみ  |
| ③日本スポーツ少年団常任委員会出席旅費      | … 該当県のみ    |
| ④全国大会準備費（全国大会、全国競技別交流大会） | … 次年度開催県のみ |
| ⑤ブロック大会開催費（競技別交流大会・少年大会） | … 開催県のみ    |
| ⑥ブロックリーダー研究大会開催費         | … 開催主管県のみ  |

※ ①・⑤・⑥の実施にあたっては、別に定める実施要項を遵守のこと。

## 5. 助成金の交付

助成金については、別に定める配分基準に基づき、12月下旬以降に交付する。

なお、ブロック関係組織整備強化費のうち、ブロック大会開催費及びブロックリーダー研究大会開催費については、別添助成金交付要領に基づき交付する。

## 6. 助成金の返納

以下のうち①⑤⑥については、やむを得ない理由による中止によりそれぞれの経費額が各助成金交付額を下回った場合、その差額を本会へ返納すること。

また、③については、助成金交付後に開催した常任委員会を欠席した場合、欠席分の助成金額を本会へ返納すること。

### (2) ブロック関係組織整備強化費

①ブロック指導者研究協議会費

③日本スポーツ少年団常任委員会出席旅費

⑤ブロック大会開催費(競技別交流大会・少年大会)

⑥ブロックリーダー研究大会開催費

また、助成金充当内容の経費総額（都道府県関係組織整備強化費及びブロック関係組織整備強化費の経費総額）が助成金交付額を下回った場合は、その差額を本会へ返納すること。

## 7. 実施報告書の提出

実施終了後 15 日以内または平成 29 年 3 月 31 日のいずれか早い期日までに、実施報告書を 1 部作成し、本会宛提出のこと。

## 8. 実施報告書（別添様式）

## 9. 監査

本会は必要に応じ、助成金充当内容の実施状況および助成金の経理処理状況について、各都道府県に聴取するとともに、事務の取扱いについて監査することができるものとする。

## 10. 証拠書類等の保存

各都道府県は助成金充当内容にかかわる収支簿等関係書類について、実施終了の翌年度から 5 年間保存するものとする。